

【平成28年 第4回 定例会一般質問】

川越 信男 議員

- 1 台風16号災害に伴う防災に対する取組について
 - (1) 市民に対する防災情報の提供について
 - (2) 防災ラジオの情報発信方法について
 - (3) 今回の教訓をどのように生かしていくか
- 2 災害復旧事業について
 - (1) 災害状況について
 - (2) 今後の災害復旧の計画について
 - (3) 災害復旧工事に対する指名等の考えは
 - (4) 農地災害の個人負担金に対する援助の考えは
- 3 南の拠点整備事業・拠点施設等の整備の考え方について
 - (1) 地方創生拠点整備交付金の活用策について
 - (2) 新たな道の駅の地域振興施設の整備手法について
 - (3) 用地取得について
- 4 新年度予算について
 - (1) 各課からの予算要求について
 - (2) 各課からの新規事業の状況は
 - (3) 査定の考え方は

堀内 貴志 議員

1 垂水市の地域医療の在り方について

- (1) 垂水徳洲会病院の閉院に伴う問題点と課題について
 - ア 垂水徳洲会病院の利用者の医療・介護体制の確保について
 - イ 垂水徳洲会病院の職員の雇用確保について
- (2) 垂水中央病院の役割と目指す方向について、今後、市としてどのように取り組むか
- (3) 医療費の適正化と健康づくりについて

2 垂水市に存在する貴重な史跡に関する資料の保存と散逸防止について

- (1) 本市に存在する貴重な遺品や資料についてどこまで把握しているか
- (2) これまでの歴史民族資料館の建設に対する訴えと取組状況について
- (3) 本市に存在する貴重な資料の保存と散逸、損失の防止のための具体的な対策について

3 高齢者の交通事故防止対策について

- (1) 本市の高齢者に関する交通事故の実態について
- (2) 運転免許証を自主返納する人への支援策について

池山 節夫 議員

1 市政について

(1) 高齢運転者への対応について

- ア 改正道路交通法について
- イ 認知症診断について
- ウ 免許返納について
- エ 生活支援について

(2) 情報セキュリティーについて

- ア マイナンバーについて
- イ パスポートについて

(3) 市役所庁舎新築の財源について

(4) 救急対応について

2 教育行政について

(1) 学力テストについて

(2) 国際教育調査について

(3) 学校教育について

- ア 学校のトイレについて
- イ 小3の算数テストについて
- ウ 色弱の子をどう支えるかについて

(4) 奨学金について

川畑 三郎 議員

1 台風16号による災害について

- (1) 台風前後の対応、対策は（取組状況について）
- (2) 災害は甚大であったが、各地域の復旧は。また、その対策は
- (3) 災害見舞金の状況は

梅木 勇 議員

1 台風16号災害について

- (1) 災害協定は活用されたか
- (2) 避難所について
- (3) 被害の状況と復旧の見通しは、また体制は十分か

2 勤務時間の管理について

- (1) タイムカード導入のメリット・デメリットは
- (2) 時間外勤務の状況は
 - ア 状況の認識は
 - イ 現状をどのように解消すべきか

3 新規作物について

- (1) どのように検討されたのか
- (2) 選定作物について

北方 貞明 議員

- 1 森林（治山）の保全について
 - （1） 森林保全の現状について
 - （2） 台風 16 号災害による森林災害について
 - （3） 森林環境の改善について
- 2 南の拠点づくりについて
 - （1） 土地取得について
- 3 水産業を守る排水処理対策について
 - （1） 公共用水域の水質浄化について
 - （2） 浄化槽市町村整備推進事業とは

持留 良一 議員

1 台風 16 号に関して

(1) 生活支援策で生活再建へ

「被災者生活緊急支援事業」（市独自の支援策－特定・恒久制度の創設）について

ア 全国の状況は

台風 10 号－宮古市は市独自の支援策

イ 独自施策を行わないのであれば被災者に対して説明する責任があるが。見解を

(2) 農業の復旧・復興で生業の再建へ

ア 農地の復旧対策

補助と市独自の支援は（国・県含）

イ 農舎・畜舎・ハウス・機械設備等の再建・修繕への補助と市独自の支援は（国・県含）、対象にならないケースへの対応は

ウ 借入金等への対策は（利子補給等での支援）

エ 査定から発注段階にむけての作業に課題はないか

－技術系職員対策 現状と今後の課題と対策は

(3) 小規模急傾斜地「がけ崩れ」への支援を

ア 宅地等の災害復旧費用の助成について

→のり面や擁壁、原形復旧工事への工事費の補助は

イ 宅地背後地災害復旧助成について

→急傾斜地崩壊危険個所に指定されている宅地背後地が土砂崩壊や土砂流入の被害に対して、対策工事を必要とする場合は

ウ 住宅の補修費等の助成を（リフォーム助成制度運用の緩和を）
リフォーム助成制度を活用することができるが、すでに利用された世帯への制度の再利用は

(4) 本城川の氾濫と対策について

ア 氾濫についての見解は

イ 管理者である県への要望は

2 来年度予算に関して

- (1) トップランナー方式の廃止と一般財源確保のために
 - ア 「地方行政サービス改革の推進に関する留意事項について」の通知をもとに、「行革」は、来年度は
 - イ 地方交付税制度の変質を許さず、「住民の福祉機関」として運営できる財源確保への取組は

3 介護保険「総合事業」に関係して

- (1) 利用者も事業者も安心できる「総合事業」へ
 - ア 「通知」（厚労省 10/27 総合事業について）をどのように理解し実行したのか
 - イ 「指定事業者保護の観点から当初はこれまでの同様の単価で」と議会で回答。今後単価の切下げもありうるという意味合いが含まれているのか。関係機関と十分な協議を尽くしたのか
 - ウ 「希望が見えない、勤務環境が過酷」といった厳しい介護職員の処遇改善・労働環境の声がある。どのように応えていくか。奨学金制度を充実させ、介護職員の育成を図ってほしいとの要望には

4 就学援助制度の改善について

- (1) 就学援助の入学準備金の入学前支給に改めて改善を求む
 - ア 参院文教科学委員会 平成 28 年 5 月 25 日（通知平成 27 年 8 月 24 日）文科省「児童生徒が援助を必要とする時期に速やかに支給できるように十分配慮するように通知しているが、引き続き働きかけていく」と答弁。回答への見解について
 - イ これまでの提起された問題は教育委員会サイドの問題（八王子市一転校先に通知）。大崎町「継続者には入学前に支給」（9 月議会）改善について改めて考えは

5 南の拠点事業について 基本問題－第三弾～

- (1) 過大評価で推進される P F I 事業の導入は検証し、見直すべきではないか
 - ア P F I 事業を選択する根拠になる V F M（可能性調査）。適切な評価はできるのか。V F Mの検証は事後的にしかできない。総務省「V F Mは、客観性及び透明性が確保されているとは認めがたい」と指摘している。
 - イ 今後の取組の方向は、資料の提出と説明を求む

村山 芳秀 議員

1 台風災害後の対応について

- (1) 砂防ダム等の風倒木処理の見通しについて
- (2) 文化財看板、史跡等の早急な復旧について
- (3) 簡易水道の被害状況について

2 南の拠点事業について

- (1) 垂水版DMOのその後について
- (2) 市全体の稼ぐ力につながるか

3 第5次垂水市総合計画について

- (1) 総合計画策定作業の方向性について
- (2) 市民満足度調査、国勢調査確定値から見えてきたものは

川尻 達志 議員

市政について

1 台風16号災害について

- (1) 原因と今後の対策について
- (2) 災害協定はどのように機能したか
- (3) 全市的な災害であったが消防の対応は
- (4) 災害復旧について
- (5) ふるさと応援基金の活用について

2 土地開発公社と共同店舗との裁判について